



つるせ台小だより

子どもたちの笑顔があふれ、家庭・地域と共に学び合う活力のある学校

新しい扉が開く時

校長 藤谷 健二

いつも本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。この1年を振り返ると、子供達が様々な場面で、それぞれの輝きを見せてくれたことが思い出されます。

先日、1年生が富士見台幼稚園と第6保育所の園児たちを迎え、学校生活を紹介しました。しっかりとあいさつをし、校歌を元気よく披露する姿に、園児たちも自然と笑顔に。校内を案内する1年生は、小さな手を優しく引きながら、まるで立派なお兄さん・お姉さんのようでした。これまでは手をつないでもらう側だった子供達が、その日は自ら手を差し出し、誇らしげに後輩を導いていました。

また、ある日には、6年生と1年生と一緒にチェッコリ玉入れや鬼ごっこを楽しんでいました。頼もしい6年生の姿に甘えながら、1年生は思いっきりはしゃぎ、のびのびと笑い声を響かせていました。

更に別の日には、富士見台中学校の生徒があいさつ運動にかけつけてくれました。柔道着や白衣をまとい、グローブやバスケットボール、サッカーボールをもち、部活動の魅力を伝えながら小学生に元気なあいさつを届けてくれました。

そして、一昨日、最高学年である6年生125名が、つるせ台小学校を卒業し、それぞれの未来へと巣立っていきました。「卒業の詩」の呼びかけでは、一人一人が思いを込めて言葉を紡ぎ、体育館いっぱいに響かせました。その姿は、本当に立派で感動的でした。

もうすぐ1年生は、2年生となり、新たな後輩を迎えます。頼られていた6年生は、今度は中学生となり、先輩を頼る立場になります。こうして子供達は、学年ごとの経験を通じて、ひとつずつ成長していきます。

春は、出会いと別れの季節ですが、それは、「新しい扉が開く時」。子供達だけでなく、保護者の皆様や地域の皆様、そして教職員もまた、それぞれの新たな旅立ちを迎えます。4月からは、新たな教職員も加わり、つるせ台小学校はまた新しい歩みを進めていきます。

本年度、子供達の成長を支えてくださった全ての皆様に心より御礼申し上げます。これからも、本校の教育活動への温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。

今月の活動のようす

6年生校外学習 ～国会議事堂を訪れて～

6年生が、国会議事堂と科学技術館を訪れました。国会議事堂では、建物の厳かな佇まいを感じ、科学技術館では、展示物や体験型ブースが多く、楽しむことができました。

5年生校外学習 ～都内を訪れて～

5年生が、国立科学博物館とそなエリアを訪れました。国立科学博物館では、地球の歴史や動物のはく製を目の当たりにし、そなエリアでは、防災知識を体験型や多くの資料から学ぶことができました。

幼保小交流会～園児を招いて～

富士見台幼稚園と第6保育所の園児が来校しました。1年生が手をつないで教室へ誘導し、ランドセルを背負う体験やピアノの演奏を披露して交流を深めました。

6年生を送る会 ～全校児童から6年生へ

1年生から5年生までの児童が、6年生へ卒業のお祝いとこれまでの感謝を込めて、歌やよさこい、ソーラン節等を披露しました。

【ご協力をお願い】

※令和7年3月31日までに転出の可能性のあるご家庭は、早めに担任までお伝えください。

※新年度もPC端末やタブレットを家庭に持ち帰ります。破損などの端末保護のために、ケース等のご用意をお願いいたします。

※春休みも交通安全に気をつけるとともに、自転車に乗る際は、ヘルメットの着用をお願いいたします。

※校門並びに昇降口は常に戸を閉めています。お迎え等で来校した際は閉めるようご協力をお願いいたします。

